

神戸市立 ながた 長田保育所

〔創立〕 昭和23年7月1日

長田

神戸市長田区大塚町1丁目1-31
電話 078-691-7243
FAX 078-691-7243



■児童定員 54名
※生後1年過ぎより就学前まで入所可能

■職員構成 所長、保育士（主任・担当）、調理士、
管理員、補助職員、嘱託医等

■休所日 日曜日・国民の休日および祝日
年末年始（12月29日～1月3日）

■保育時間 7:00～18:30

7:00	7:30	8:30	16:30	18:30
延長保育時間	保育標準時間			
延長保育時間	標準時間内延長保育	保育短時間	標準時間内延長保育	

※延長保育時間

保護者の勤務時間などにより、認定された保育時間内にお子さんの送り迎えができない方のために延長保育を実施しています。ご利用にあたっては保育所長の承認が必要です。なお延長保育には延長保育料が必要になります。

■通常保育料以外の費用

日本スポーツ振興センター掛金・園外保育費用・帽子代・幼児主食費



保育理念

☆子供の最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進する。
☆子供の健やかな成長のため養護と教育が一体となって健康、安全で情緒の安定した生活ができるように保育する。
☆地域の子育て支援のために、乳幼児の保育における相談に応じ、助言を行う。

- ・家庭的な雰囲気の中で一人一人の欲求を十分満たし、情緒の安定を図りながら楽しく生活や遊びができるようにする。
- ・子どもの生活リズムを大切に、食事、排泄、睡眠などの基本的な習慣を身につける。
- ・いろいろな人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感を育て、人を大切にする気持ちやよいこと悪いことを考えて行動できるように援助する。
- ・子どもが自発的、意欲的に関われる環境を用意し、その中で自己を十分に発揮して遊び満足感、充実感が味わえるようにする。
- ・生活や遊びの中で「なぜ、どうして」など、考える子どもの疑問や探究心を大切に、さまざまな表現を通して感動する心やつくり出す喜びを持たせる。

保育の方針

子どもは「生活」や「あそび」を通して基本的な生活の習慣・人との関係・社会性・探究心・創造力などを身につけていきます。経験豊かな職員全員がひとりひとりの子どもを愛情を持って大切に保育していきます。

保育の目標

- ◎ ゆたかな心
- ◎ たくましい体
- ◎ 考える力

【給食】

お子さんの健全な発育に必要な栄養をとるために、バランスのとれた献立を工夫しています。

乳児：主食・副食・おやつ（午前・午後）

幼児：主食・副食・おやつ（午後）

献立は毎月のおたよりでお知らせします。

アトピー性皮膚炎・食物アレルギーなどで特定食物の除去が必要な場合は、ご相談ください。

【保育行事】

入所式・保育参観・運動会
遠足（親子のつどい）・生活発表会
修了式 など

この他に誕生会・避難訓練・発育測定を毎月行います。また、季節の伝承行事、地域との交流や伝統行事なども取り入れています。

【保健衛生】

定期健康診断は春・秋年2回、歯科健診は年1回（4・5歳児のみ2回）、嘱託医により行います。4・5歳児は、眼科健診・耳鼻科健診を年1回、健診医により行います。また、尿検査も行います。

【家庭との連携】

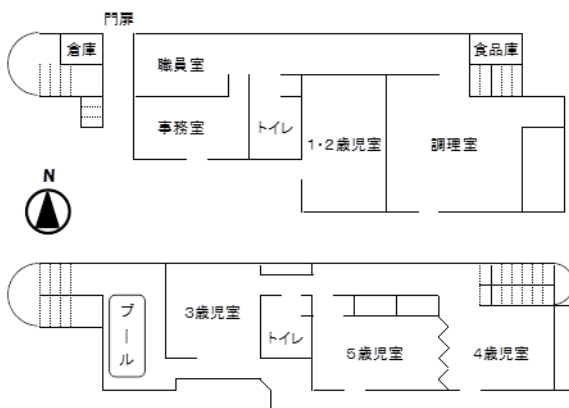
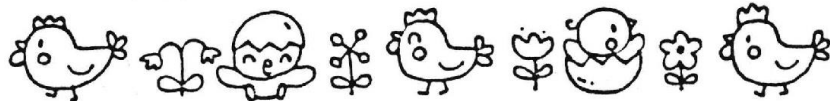
- ・日々のお子さんの様子は、連絡ノートや口頭でお知らせします。
- ・育児に関する情報や行事予定などは、毎月のおたよりでお知らせします。
- ・その他、子育てについて共に考えたり、悩みを話し合ったりする機会を持っています。

【その他】

- ・育児相談
- ・園庭開放（毎週火曜日）
- ・ふれあい保育(地域との交流)をしています。

【一日の過ごし方】

	7:00	9:00	11:00	13:00	15:00	18:30		
《おはよう》 ・お子さんが楽しく過ごせるよう、家庭での様子、気になることなどをお知らせください。	乳児の生活	★いろいろな年齢の友だちと遊びます ★眠くなる赤ちゃんもいます		★午前のおやつをいただきます ★好きな遊びを楽しみます	★おいしい食事をいただきます	★お話や子守歌でいつの間にかスヤスヤ	★気持ちよく目覚めたらおやつが待っています	★いろいろな年齢の友だちと遊びます
	幼児の生活	朝のあそび	その日の主なあそび	ひるごはん	おひるね	午後のおやつ	夕方のあそび	《またあした》 ・その日の保育のこと、お子さんの様子を連絡票や口頭でお知らせします ・帰り道は、お子さんとの楽しい時間です心を満たしてあげましょう



設備：保育室・調理室・事務室
砂場・鉄棒・登り棒・プール
など

